

## □ 運動会の感想がまとまりました! ~今年も、次年度のよい資料になりました。~

お寄せいただいた結果と内容の概要をお伝えします。

- 1年生… 6名 (親子競技があり、いい思い出になりました。ダンスの練習が大好きになり、2年生でも教えてもらいたい。1年生のお世話や係の仕事や出番を一生懸命頑張る6年生が素敵で、こんな6年生になってほしいと思いました。)
- 2年生… 11名 (ダンスが見応えたっぷりでした。自宅でも毎日練習していて、日に日に様になっていく姿がたくましく感じました。応援歌「ゴーゴーゴー」を全校で大きな声で歌っていて感動し、赤と青の音が重なった時は鳥肌がたちました。)
- 3年生… 7名 (よさこいが、カッコよかったです。競技もダンスも素敵で、応援合戦も声が大きくて良かったです。全学年、去年より成長が見られ、みんなで協力して楽しく活動する姿に笑みがでました。よさこいは、子どもも楽しかったと言っていました。)
- 4年生… 11名 (外部の方を講師に招き、とても迫力と見応えのある表現ダンスで今後も続けてほしいと思いました。我が子だけでなく、みんなの頑張りに感動しました。去年より保護者の片付けの参加が多く、スムーズにできて良かったです。)
- 5年生… 14名 (全校での応援歌、とても感動しました。学級対抗リレーのバトンパスが全員素晴らしかったです。子どもたちはどの競技にも真剣に取り組んでいて、全ての競技とても見応えがある素晴らしい運動会でした。)
- 6年生… 8名 (高学年のリレーは、それぞれの思いや団結力にこちらも感動しました。午前中でコンパクトにまとまりながらも見所いっぱいでした。先生方の指導の熱意が伝わる競技で、どの学年も素晴らしい運動会でした。)

《要望等》

- ・高学年は、ソーラン節が見たかった。次年度は、是非取り組んでほしい。  
→今回は、この要望が多くありました。昨年同様、職員で共有し次年度の計画の参考にしたいと思います。
- ・フォークダンスは、賛否両論ありました。  
→それぞれ大切にしたい中身がちがうので、どちらのご意見も有難く共有いたします。
- ・習ったダンスを老人ホームや保育園等で地域での交流につなけてもよいのでは。  
→本年度から移行しているコミュニティスクールの方向性とも重なる素晴らしいご提案ですね。感謝いたします。
- ・種目を増やして。応援合戦を長めに。縦割りリレーの復活を。不織布のハッピーを。  
児童 vs 保護者の競技を。敬老席の増設を。等  
→いろいろなご提案、ありがとうございます。こうしたご意見をいただくことは、とても大切だと思っています。諸事情勘案し、可能なことは進めていきたいとおもいます。

【校長より】

- 貴重なご意見ご感想をお寄せいただいた皆様に改めて感謝申し上げます。問いかけたことに反応があることは、非常に嬉しいものです。また、学校の考えを尊重してご理解しようということが、言葉(文)を通して伝わってきます。思うようになっていない時の配慮ある大人のご意見として、素晴らしいなあと感心しました。今後いろいろな声をお聞かせください。
- 「種目」「敬老席」は満足感や安心感を向上させるため、職員や育友会と協議してまいります。また、昨年の学校だよりでもお伝えしたように、これからは、『隔年』や『合同』といった『単年から複数年』『単学年から複学年』の考えを生かしていくことが重要だと私は考えています。そして、『全員同じように』から『個々で選択する』ことを取り入れていくことも私は大切だと個人的に考えています。
- いただいたカードは担当が保管し、次年度の学年へと引継をしていきます。同じようなご意見や相反するご意見等、様々な考えを受け止めてはいきますので安心してください。しかし、個々の要望にすべてお応えしていくことは無理です。運動会は「学習の場」であることを改めてお伝えし、価値ある時間を来年も共に創っていくことをお約束します。

《紹介いたします。》~素晴らしいな、有難いな、と思いました。

●なぜ、高学年がフォークダンスをするのかと思っていたのですが、参加してみて思いが変わりました。大人と子どもが手を取り、表情を見て挨拶をする、1対1の時間は短いけれど、その中にコミュニケーションのチャンスがあるんだなあとハッとさせられ、今の時代に必要な事だと感じました。(保護者)

●フォークダンスでは、たくさんのお母さんお父さんたちと踊って、すごく楽しくて、最後の挨拶の時は自然と笑顔になれました。(子ども)

●フォークダンスでは、知らない人でも笑顔ででき、挨拶も忘れずにして楽しくできました。自分の強みは、だれにでも笑顔で接することができることと分かりました。(子ども)